

青森家庭少年問題研究会では、平成25年7月から、毎週土曜日の午前中、小学生・中学生等を対象に、学習支援活動を行っています。

青森市母子寡婦福祉社会の協力を得て、現在ひとり親家庭の子どもたち12人を対象に、ボランティア登録してくれた県立保健大学の学生さんが、子どもたちの学習進度に合わせて1対1を原則に勉強を教えています。

■ ウイズコロナで行事も実施

今年度は、春のお花見会に加え、6月のスポーツ交流、9月のデイキャンプ、10月の大学祭への模擬店出店、12月のクリスマス会と、コロナ対策をしつかりしながら、行事を実施することができました。

青森県の助成金を受けて抗原検査キットを購入することができたので、換気や消毒に加え、参加者には事前の検査をお願いしています。

また、今年度も、タブレット等を貸出し、zoomを使った学習支援を併用しています。



【デイキャンプでのヤキソバ作り】

■ 多くの方々からご支援いただいています

私たちの学習会は、多くの方のご支援に支えられています。お寺おやつクラブの大安寺さま、妙現寺さま、瑞泉寺さま、法華



【大学祭での模擬店「フルーツ白玉」】



【クリスマス会でのスライム作り】

寺さまやマルハン浜田店さまからは、毎回のおやつをいただいています。飲物は、青森県しあわせネットワークを通じて生活協同組合さまからいただいています。

また、今年度は青森商工会議所さま、東北税理士協同組合さま始め多くの方からご寄付をいただきました。

この場をお借りして感謝申し上げます。

=====

★学習支援のスタッフ募集★

学習支援活動にご協力いただけるスタッフを募集しています。お問合せは、
 ao.satakurai@gmail.com (最上) まで。